

## 4 生活交通ネットワーク再編等実証実験

(事業目的) 交通空白地の解消や公共交通の利便性向上等を図るため、市町と連携し、既存の交通ネットワークの最適化を図る実証実験を支援し、地域の実情に応じた交通ネットワークへの再編を促進する。

イン  
プット

(事業費) 8,000千円

アクティ  
ビティ

- ・市町が多様な交通モードの中から地域の実情に即した交通モードの選択、運用方法の検証が可能となるよう、令和6年度まではICTを活用したデマンド型乗合交通の実証実験経費を対象としていたが、令和7年度からは新たに路線再編のための実証実験経費も支援
- ・負担割合：市町実質負担額に対し、1/2または1/3を支援
- ・補助上限：1,000千円/市町

アウト  
プット

①本事業の周知を実施する回数

アウト  
カム

- ①乗合バスの輸送人員
- ②「住んでいる市町の公共交通は便利だと思ふ県民」の割合  
(「兵庫のゆたかさ指標」県民意識調査)